

## 《Lesson 1》最上級の肯定文

最上級とは「このクラスの中で一番賢い」「チームの中で最も速く走れる」など「○○の中で一番（最も）～」と表現したい時に使われる言い方です。この形も、比較級同様、文の種類（be動詞の文、一般動詞の文、助動詞の文など）に関係なく使うことができます。基本的な形は“the 形容est” “(the) 副詞est”です（“形容詞est”や“副詞est”の形を「最上級」と言います）。

### 【最上級の肯定文：基本の形】

主語 + 動詞（+目的語） + **the 形容詞 est**（+名詞） + ○○.  
\***(the) 副詞 est**

（主語は○○の中で一番/最も～）

\*副詞の場合は、**the** を省略することも可

- <例> She is the smartest in her class. （彼女は彼女のクラスで一番賢いです）  
He can run (the) fastest on his team. （彼は、彼のチームで最も速く走ることができます）

### 【最上級の肯定文：作り方】

ステップ 1：「一番（最も）」という部分を除いて文を作る。

ステップ 2：形容詞／副詞に **est** を足し、前に **the** を足す（副詞の場合は **the** の省略も可）。

#### <例1> 「彼女は彼女のクラスで一番賢いです」という文の場合

ステップ 1：「一番（最も）」という部分を除いて文を作る。

彼女は彼女のクラスで賢いです。

She is smart in her class.

ステップ 2：形容詞／副詞に **est** を足し、前に **the** を足す。

She is **the smartest** in her class.

#### <例2> 「彼は彼のチームの中で最も速く走ることができます」という文の場合

ステップ 1：「一番（最も）」という部分を除いて文を作る。

彼は彼のチームで速く走ることができます。

He can run fast on his team.

ステップ 2：形容詞／副詞に **est** を足し、前に **the** を足す（**the** は省略可）。

He can run **(the) fastest** on his team.

### ポイント！「**the + 形容詞est**」の後には「名詞」を足すこともできる

「彼女は彼女のクラスで一番賢いです」という文章を「彼女は彼女のクラスの中で一番賢い生徒です」のように「**the 形容詞est**」の後に「名詞」が足される形もよく登場します。

She is **the smartest** in her class. （彼女は、彼女のクラスで一番賢いです）

She is **the smartest student** in her class. （彼女は、彼女のクラスの中で一番賢い生徒です）